



BASIC コース(岡山会場)開催のご案内

当法人は、ドイツ筋骨格医学会 (DGMSM) とライセンス契約を締結した学術団体で、DGMSM 本部 (ドイツ・ボッパルト) での研修を修了、認定試験に合格したインストラクターによって設立され、「ドイツ徒手医学を通して日本の医療・保健・福祉に貢献する」ことを目的としております (詳しくは当法人 HP <http://www.dgmsm-japan.or.jp/> をご覧下さい)。

DGMSM セミナーシステムに準じて、ドイツ徒手医学を学習、体得して頂くセミナーの新規募集を、下記の通り行います。

今回ご案内する BASIC コースは、ドイツ筋骨格医学会 (DGMSM) のセミナーシステムに準じ、身体各部の機能解剖、評価、治療などを習得する全 22 日間に及ぶプログラムの最初のコースにあたります。

—記—

- 【日 時】** 2014 年 10 月 18 日 (土) ~19 日 (日)
1 日目 (10/18) 10:00~19:00, 2 日目 (10/19) 9:00~18:00
- 【会 場】** Movement Intelligence Okayama/Physio room
〒700-0816 岡山県岡山市北区富田町 2 丁目 12-16 センチュリー富田町ビル 7 階 701 号室
(会場地図 HP URL <http://bfl-o.jimdo.com/%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9/>)
岡山駅東口より徒歩 10 分程度
Google map にて「センチュリー富田町ビル」で検索していただいてもヒットします
駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用下さい (1 日あたり 700~1,500 円程度)
- 【内 容】** BASIC コース
マニュアルセラピーの歴史と概念、マニュアルセラピーに必要な基礎解剖、マニュアルセラピーに必要な生体力学、触診の基礎と実際、四肢のモビライゼーションなど
- 【受講費】** 25,000 円 (再履行者 12,500 円)
お申込みには準会員登録 (年会費 3,000 円) が必要です。
- 【受講資格】** 理学療法士、作業療法士、医師
- 【申込み】** ドイツ筋骨格医学会日本アカデミー HP <http://www.dgmsm-japan.or.jp/> 内「セミナー受講申込みフォーム」よりお申し込み頂けます。
申込みフォーム到着後、事務局より振込み案内をお送りします。事前の入金の確認をもちまして受講予約完了となります。
- 【申込〆切】** 2014 年 10 月 8 日 (水)
- 【主 催】** 一般社団法人ドイツ筋骨格医学会日本アカデミー DGMSM-JAPAN
広島県広島市南区稲荷町 3-20 HP <http://www.dgmsm-japan.or.jp/>

セミナー受講の流れ (順序を前後して受講することはできません)。

STEP1 BASIC コース (筋骨格医学の基礎を学ぶ) : 15 時間 (2 日間)



STEP2 L.B.B. I part1 (腰部-骨盤帯-下肢) : 15 時間 (2 日間)



STEP3 L.B.B. I part2 (腰部-骨盤帯-下肢) : 15 時間 (2 日間)



この間は3ヶ月の臨床期間が必要です。



STEP4-A L.B.B. II part1 (腰部-骨盤帯-下肢) : 15 時間 (2 日間)

STEP4-B L.B.B. II part2 (腰部-骨盤帯-下肢) : 15 時間 (2 日間)

※ L.B.B. II part1、L.B.B. II part2 はどちらからでも受講可能



この間は3ヶ月の臨床期間が必要です。



STEP5 L.B.B. III (腰部-骨盤帯-下肢のケーススタディ) : 15 時間 (2 日間)



この間は3ヶ月の臨床期間が必要です。



STEP6 H.S.A. I Part1 (頸胸部-肩甲帯-上肢) : 15 時間 (2 日間)



STEP7 H.S.A. I part2 (頸胸部-肩甲帯-上肢) : 15 時間 (2 日間)



この間は3ヶ月の臨床期間が必要です。



STEP8-A H.S.A. II part1 (頸胸部-肩甲帯-上肢) : 15 時間 (2 日間)

STEP8-B H.S.A. II part2 (頸胸部-肩甲帯-上肢) : 15 時間 (2 日間)

※ H.S.A. II part1、H.S.A. II part2 はどちらからでも受講可能



この間は3ヶ月の臨床期間が必要です。



STEP9 H.S.A. III (頸胸部-肩甲帯-上肢のケーススタディ) : 15 時間 (2 日間)



(任意受講) マニュアルセラピスト認定試験対策コース (顎関節、マニュアルセラピスト認定試験の準備)



マニュアルセラピスト認定試験 (筆記試験、実技試験)

※今後テクニカルコースなどを予定

コース全体を通じて身につけるコンセプト

検査の基本手順

- ① 問診
- ② 視診
- ③ 触診
- ④ 自動運動検査
- ⑤ 他動運動検査
- ⑥ 等尺性収縮後弛緩

治療の流れ

- ① 痛みの除去
- ② 可動域の改善
- ③ 安定性の改善
- ④ 協調性の改善
- ⑤ 機能の改善

BASIC コース

マニュアルセラピーを完全習得するための基礎力をつけるコースです。

●BASIC コース

manual therapy の歴史と概念
manual therapy に必要な基礎解剖
manual therapy に必要な生体力学
触診の基礎と実際
四肢 mobilization 体験

L.B.B.コース (I、II、III)

腰下肢痛の診断と治療手技をマスターする。

●L.B.B. I part1・2 コース

(腰部・骨盤帯・下肢 I パート 1・2 コース)
神経筋生理学・疼痛発生機序
股関節・骨盤帯の機能解剖・生体力学
股関節・骨盤帯痛の問診・触診
股関節・骨盤帯の自動・他動・特異的検査
筋の短縮検査・治療
股関節・骨盤帯の mobilization
股関節・骨盤帯の stabilization

●L.B.B. II part1・2 コース

(腰部・骨盤帯・下肢 II パート 1・2 コース)
腰椎の機能解剖・生体力学・病態
膝関節・足部の機能解剖
腰下肢障害の問診・視診
腰下肢障害の自動・他動・特異的検査
腰椎から胸腰移行部の筋手技
腰椎の mobilization
腰椎の stabilization
膝関節・足部障害の問診・視診
膝関節・足部の自動・他動・特異的検査
筋の短縮検査・治療
膝関節・足部の mobilization
膝関節・足部の stabilization

●L.B.B. III コース (腰部・骨盤帯・下肢 III コース)

症例を通して問診・視診・特異的検査・鑑別診断・治療

H.S.A.コース (I、II、III)

頸・肩・腕の痛みの診断と治療手技をマスターする。

●H.S.A. I part1・2 コース

(頸部・肩甲帯・上肢 I パート 1・2 コース)
胸椎・肋骨・頸胸移行部の機能解剖・生体力学
呼吸に関する機能解剖
肩甲帯の機能解剖
胸椎・肋骨・頸胸移行部障害の問診・視診
胸椎・肋骨・頸胸移行部の自動・他動・特異的検査
胸椎・肋骨・頸胸移行部の mobilization
胸椎・肋骨・頸胸移行部の stabilization
肩甲帯障害の問診・視診
肩甲帯の自動・他動・特異的検査
筋の短縮検査・治療
肩甲帯の mobilization
肩甲帯の stabilization

●H.S.A. II part1・2 コース

(頸部・肩甲帯・上肢 II パート 1・2 コース)
頸椎・頭部関節の機能解剖・生体力学
肘関節・手部の機能解剖
頸椎・頭部関節障害の問診・視診
頸椎・頭部関節の自動・他動・特異的検査
筋の短縮検査・治療
頸椎・頭部関節の mobilization
頸椎・頭部関節の stabilization
肘関節・手部障害の問診・視診
肘関節・手部の自動・他動・特異的検査
筋の短縮検査・治療
肘関節・手部の mobilization
肘関節・手部の stabilization

●H.S.A. III コース

(頸部・肩甲帯・上肢 III コース)
症例を通して問診・視診・特異的検査・鑑別診断・治療